

【共通項目】公共建築工事標準仕様書より…端部吊り元位置（壁際よりクリアランス寸法+150mm以内）・吊り元ピッチ（@900mm程度）等の規定を確認すること

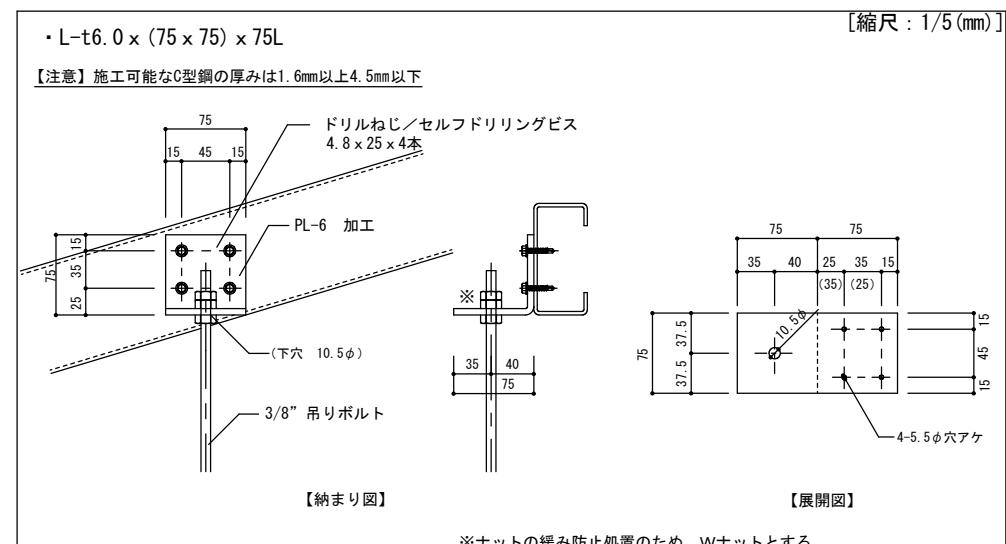
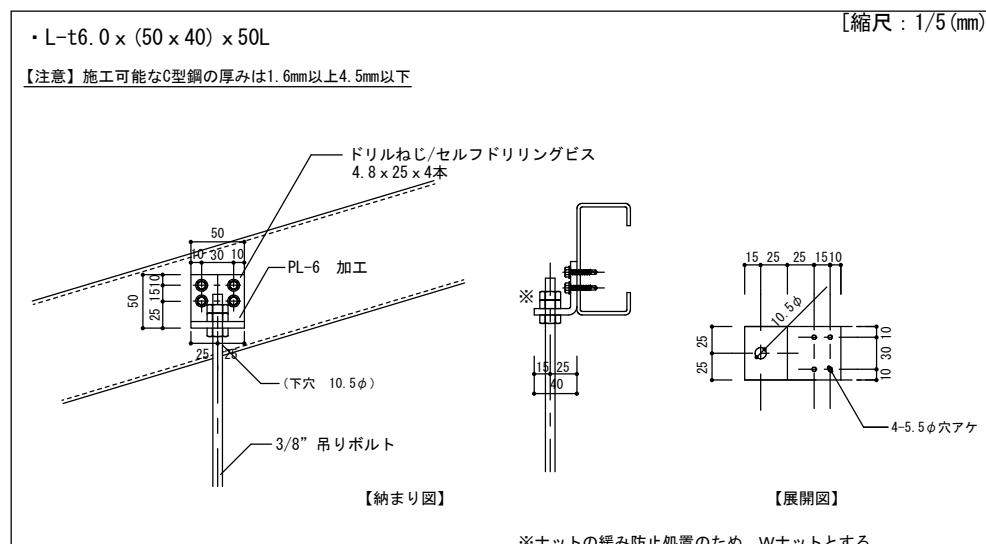
□施工方法・確認方法

ORCスラブ OS造・SRC造デッキスラブ	OPC板
<p>●埋め込みインサート（新設・既設）の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き抜き及びせん断強度がインサートメーカーにより明確にされていること。</li> <li>・プレース検討書上の必要耐力を満たしていること。</li> </ul>	<p>●OPC板作成時の埋め込みインサートの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の「ORCスラブ OS造・SRC造デッキスラブ」の条件を満たしていること。</li> </ul>
<p>●あと施工アンカーの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き抜き及びせん断強度があと施工アンカーメーカーにより明確にされていること。</li> <li>・プレース設置箇所の全数引抜検査を実施した上で、プレース検討書上の必要耐力を満たしていること。</li> </ul>	

□吊り元図（S造）

■アングルピースの場合

- ・サイズ：L-t6.0 x (50 x 40) x 50L以上。
- ・ドリルねじ（ヘックスヘッド推奨）ビス4本により緩み無く設置されていること。
- ・アングルピースメーカーにより明確にされた許容耐力がプレース検討上の必要耐力を満たしていること。



訂	20**. **. **	新規作成
正	2020.04.01	図枠、レイアウトの変更
	2023.09.01	ビスのサイズ修正

工事名称 * 檢査	図面名称 吊り元-1	日付 * 1/5
設計 * 1/5	製図 * 1/5	備考 【A3】